

中国人民銀行、人民元変動幅の拡大を発表

～人民元対米ドルレートの変動幅、上下1.0%に拡大～

中国人民銀行(中央銀行)は4月14日、人民元対米ドルレートの変動幅を拡大すると発表しました。従来の1日あたり上下0.5%から上下1.0%に拡大し、4月16日からの適用となります。2005年の人民元切り上げ以降、変動幅調整を行ったのは2007年5月以来2度目となります。

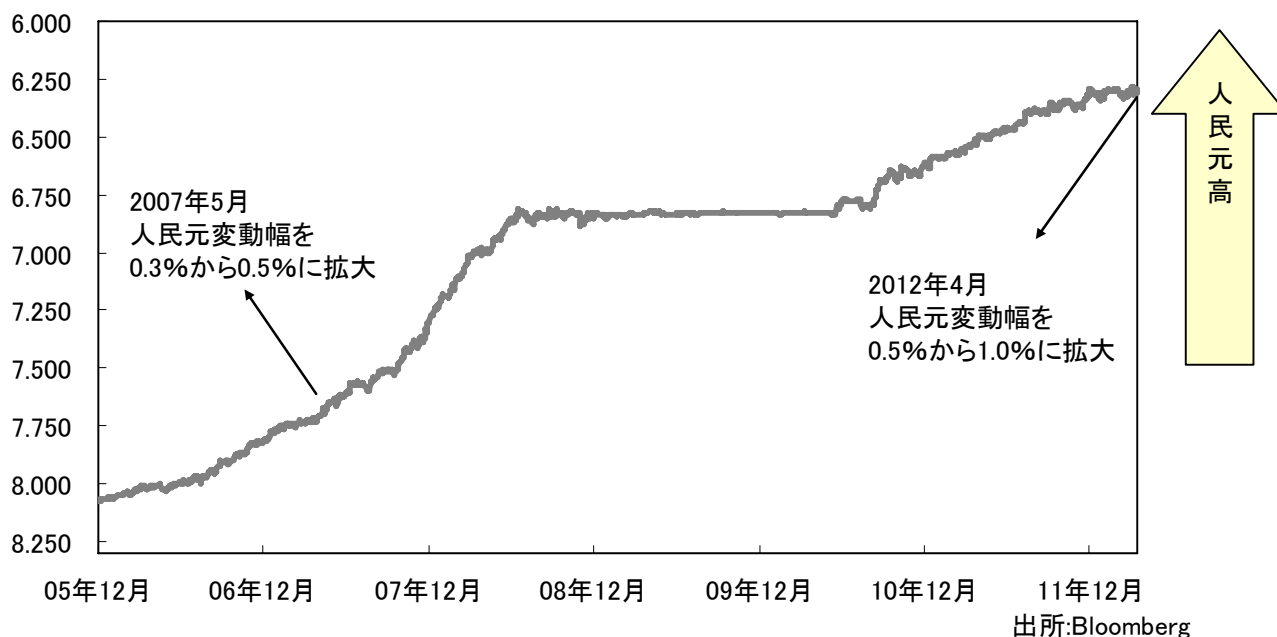
今回の発表については、全国人民代表大会(※)終了で政策方針が固まり、既定路線が実現したとの見方が支配的です。すでに温家宝首相が人民元対米ドルレートの上下双方向の変動幅拡大について容認する意向を示したほか、中国人民銀行の周小川総裁は変動幅拡大を検討していることを明らかにしていました。また、米ワシントンで開催される20カ国・地域(G20)財務相・中央銀行総裁会議(4月下旬)や米中戦略経済対話(5月中旬予定)を控え、人民元改革に積極的に取り組む姿勢をアピールする狙いがあるとの見方もあります。

人民元相場に対する影響については、短期的には限定的と考えます。足元の貿易黒字縮小や海外資金流入の細りから、需給面で為替レートが大きく変動する理由は見当たらないためです。また、消費者物価指数が政府抑制目標(前年比+4.0%)に収まるなか、人民元高を利用してインフレを押さえ込む必要性は低いと考えます。中期的には、中国の高い経済成長や人民元改革が進むことを背景に、緩やかな上昇トレンドを維持すると考えます。

(※)3月開催、日本の国会に相当

人民元/米ドル

人民元対米ドルレート



[投資信託をお申込みに際しての留意事項]

●投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価値が変動します。従ってお客様のご投資された金額を下回ることもあります。又、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面をよくご覧下さい。

●投資信託に係る費用について

[ご投資頂くお客様には以下の費用をご負担いただきます。]

- 申込時に直接ご負担いただく費用 …… 申込手数料 上限3.675%(税込み)
- 換金時に直接ご負担いただく費用 …… 信託財産留保金 上限0.5%
- 投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用 …… 信託報酬 上限1.995%(税込み)
- その他費用等 …… 上記以外に保有期間等に応じてご負担頂く費用があります。

「その他の費用等」については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することができません。交付目論見書、契約締結前交付書面等でご確認下さい。

当該手数料等の合計額については、ご投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、損保ジャパン日本興亜アセットマネジメントが運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく交付目論見書や契約締結前交付書面をご覧下さい。

損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント

商号等 : 損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者(関東財務局長(金商)第351号)
加入協会 : 社団法人投資信託協会
社団法人日本証券投資顧問業協会

- ◆当資料は、損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント株式会社により情報提供を目的として作成された資料です。したがって、勧誘を目的としたものではありません。また、法令等にもとづく開示書類ではありません。
- ◆投資信託は、主として値動きのある証券等(外貨建資産には為替変動リスクもあります)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失が生じ、投資元金を割り込むことがあります。
- ◆当資料に記載されている各事項は、現時点または過去の実績を示したものであり、将来の成果等を保証するものではありません。当資料は弊社が信頼できると判断した各種情報に基づいて作成されておりますが、その正確性や完全性を保証するものではありません。投資信託をお申し込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)をあらかじめまたは同時にお渡ししますので、必ずお受け取りの上、詳細をご確認ください。また、お申込みに関する決定は、お客さま自身でご判断下さい。